



Press Release

AIG Japan Holdings
Kamiyacho MT Building, 3-20,
Toranomom 4-chome,
Minato-ku, Tokyo 105-0001
Japan

2018年4月27日

**ロボットスーツ HAL®による
歩行機能向上促進プログラムの拡大のお知らせ**

～ 下肢機能障害を有する児童・生徒に、歩行機能向上促進の機会を無償提供 ～

AIG ジャパン・ホールディングス株式会社(代表取締役社長兼 CEO ロバート・ノ
ディン、以下「AIG ジャパン」)と CYBERDYNE 株式会社(代表取締役社長 山海嘉之、
以下「CYBERDYNE」)は、両社で実施している脊髄に障害を持つ神奈川県内の小中
高生を対象に、CYBERDYNE のロボットスーツ HAL®を活用した歩行機能向上促進
の機会を提供するプログラムについて、その適用対象を拡大します。

このたび、身長、年齢、疾患、居住区などにより本プログラムの適用対象外とな
っていた多くの方からの利用希望を受けて、以下の通り、適用対象となる児童・生
徒の範囲などプログラムを大幅に拡大することを決定しました。

- ・対象者の範囲拡大 (適用サイズ等拡大)
身長 145cm 以上の小中高生を対象としておりましたが、身長 100cm 以上(体重
15kg 以上)の下肢機能障害を有する児童・生徒 (小学生未満を含む 原則 6～22 歳)
の方を広く対象とする事といたしました。
- ・対象エリアの拡大
神奈川県内に在住もしくは県内の学校に通う方を対象としていましたが、湘南口
ボケアセンター (所在: 神奈川県藤沢市辻堂) へ自ら通所することを条件に、地
域限定の枠を拡大 (撤廃) しました。
- ・対象期間の拡大
以上、対象範囲の拡大にあわせて当該プログラム募集期間の延長 (2018 年 9 月
まで) を行います。

本プログラムは、2016 年 11 月に締結した両社の業務提携に基づくもので、事故、
疾病の後遺症などで自立歩行が困難な子どもたちに歩行機能向上への意欲増進のた
めの新たな機会を広く提供することを目的としています。AIG ジャパンが費用を拠
出し無償で提供するプログラムで 2017 年 10 月より実施してきました。AIG ジャパ
ンが掲げている『ACTIVE CARE』[※]の事業コンセプトと、神奈川県が取り組んでい
る「未病の改善」と「最先端医療・最新技術の追求」という大きな 2 つのテーマ、
加えて、本プログラムの実施施設となる、CYBERDYNE の子会社「湘南口ボケアセ
ンター株式会社」(住所: 神奈川県藤沢市辻堂)の立地などを鑑み、神奈川県内の児
童・生徒を対象として企画されたものです。

HAL®は装着者の脳から筋肉へ送られる信号を“生体電位信号”として読み取るこ
とで、装着者の意思に従った歩行動作を実現します。これを繰り返すことによって身
体そのものの機能向上が促されることが期待されます。

応募要項は別紙をご参照ください。

※『ACTIVE CARE』とは、AIG が誇る世界中で蓄積した知見や、リスクの認識および軽減につながる最新のテクノロジーを活用し、日常に潜むリスクを的確に把握し、そのリスクに備えるための支援を提供するものです。保険を提供する企業として、起きてしまった出来事への経済的な補償だけでなく、そもそも事故が起こらないようにリスクを最小化する予防的サービスを、目に見える分かりやすい形で積極的に提供し、保険をより身近なものへと変えていくことを目指します。

AIG x CYBERDYNE 「アクティブケアプロジェクト」始動：

<https://www.youtube.com/watch?v=ZBnJwu4iGVw>



AIG グループは、世界の保険業界のリーダーであり、80 以上の国や地域でお客さまにサービスを提供しています。1919年に創業し、現在では、損害保険、生命保険、退職給付およびその他の金融サービスを幅広く提供しています。AIGグループの商品・サービスを通じた多岐にわたるサポートは、法人および個人のお客さまの資産を守り、リスクマネジメントおよび確かなリタイアメント・セキュリティをお届けします。

持株会社 AIG, Inc.はニューヨークおよび東京の証券取引所に上場しています。

日本では、AIG損害保険株式会社、アメリカンホーム医療・損害保険株式会社、ジェイアイ傷害火災保険株式会社、AIGパートナーズ株式会社、テックマークジャパン株式会社などが事業を展開しています。



FOR IMMEDIATE RELEASE



**ロボットスーツ HAL®による歩行機能向上促進プログラムの拡大のお知らせ
～ 下肢機能障害を有する児童・生徒に、歩行機能向上促進の機会を無償提供～**

応募要項

【概要】

湘南ロボケアセンターにおける初回カウンセリング料金、および、HAL®を用いた最先端トレーニング HALFIT®の使用料（1人につき10回分）をAIG ジャパンが拠出し、湘南ロボケアセンターにおいて歩行機能向上促進プログラムを提供いたします。

【対象者】

2018年9月までを募集期間として、下肢機能障害を負った児童・生徒(原則6～22歳)、かつ、下記要件を満たす方から、先着50名に「HAL®」による歩行機能向上促進プログラム（歩行体験、動作支援等）を1名あたり最大10回分提供します。

1. 介助のもと立位姿勢を保てる方
2. 1人で座位姿勢を保てる方
3. HAL®下肢用の適用サイズ(体重15kg～80kg、身長100～185cm程度)の方
4. 著しい関節障害のない方
5. 動作の手順や注意点などの説明をご理解いただける方

※ 個別の身体状態により適用不可の場合もございます。

※ 著しい高血圧や骨の脆弱性、心不全などの症状がある方はあらかじめ医師にご相談ください。

※ 妊娠中の方、およびペースメーカーなどの能動埋め込み医療機器をご使用のお客様はHAL®下肢用の装着をご遠慮いただいております。また、お客様の健康状態によりましては、湘南ロボケアセンター専門スタッフの判断により装着をご遠慮いただく場合がございます。

【応募手続き】

応募方法:上記の要件を満たす児童・生徒の保護者、本人から湘南ロボケアセンターに電話にて申込み。

申込および問い合わせ窓口

湘南ロボケアセンター

・電話 0466(30)2360 (平日 9:00-17:30)

・住所 神奈川県藤沢市辻堂神台2-2-1 アイクロス湘南4階